

ジャカルタ上水道配水管網整備事業



本事業により敷設された導水管

借款概要

承諾額/実行額	6,446百万円/5,799百万円
借款契約調印	1990年12月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1997年12月

事業概要

ジャカルタ市の急増する水道水需要に対処するため、配水管網の整備及び水道公社の組織強化を通じ、市の水道水普及率を高め、もって市民の保健・衛生面の改善及び地域産業の発展を図るもの。

評価結果

1990年（本事業開始前）から1997年（本事業完了後）までの間に2,265kmの配水管が整備され、給水栓は倍以上の462,000個となり、給水普及率は計画の49.1%に対し実績は52.1%と計画値を上回った。各戸給水はこの間234,000個増加している。なお、全体増加量における本借款対象分のシェアは配水管網整備で17%、給水栓数で10%、給水量で13%である。また、円借款及び世銀融資を通じた技術支援により、当時の事業実施者であるジャカルタ水道公社の組織面・財務面の強化も図られている。

1998年2月からジャカルタ市の水道事業の運営・維持管理は2つの民間事業者に運営委託（コンセッション方式）されており、民間事業化により経営効率が改善をもたらし、一定の成果をあげている。

水道普及率の向上・公共サービスの安定供給という本事業目的を継続的に確保するためには、同国政府およびジャカルタ市は適切な法的枠組みを十分機能させる必要があり、かかる状況につき今後も注視して行く必要がある。